

「ほんろぐ」にチャレンジ!



「ほんろぐ」ってなあに?

「ほんろぐ」は、じぶんがどんな本を読んだのか記録きろくしておくための手帳てちょうです。

「ほんろぐ」とは本の記録（ログ：LOG）からつけた手帳の名まえです。

「ほんろぐ」は、たくさん本を読みたい小学生6年生以下の子どもたちに1さつプレゼントしています。

表紙ひょうしのデザインが3しゅるいありますので、すきなものを1さつえらんでください。

「ほんろぐ」の使いかたはうら面をみてください。

「ほんろぐ」1さつで80さつ分の本の記録ができます。

80さつ分の記録ができたなら、サービスカウンターでみせて新しい「ほんろぐ」をもらってください。

「ほんろぐ」3さつならべると「おはなしのひろば」のコマヤスカンさんのイラストになります。

「ほんろぐ」3さつ分の記録がおわったら、サービスカウンターにみせてください。

きっとすてきなプレゼントがありますよ!



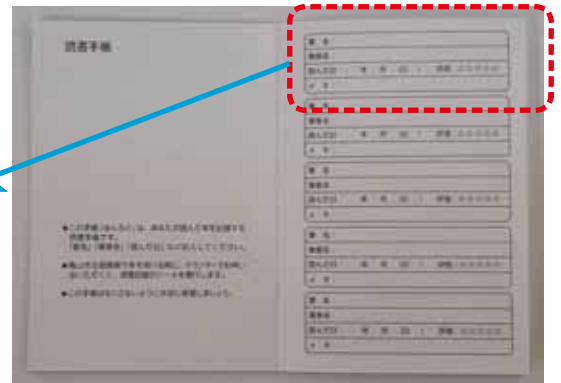
「ほんろぐ」のつかいかた

- ① 「ほんろぐ」をもらったらいごのページに自分の名まえを書きましょう。
- ② 亀山市立図書館で本をかりて読みましょう。

- ③ 読んだ本の名まえ、本を書いた人、

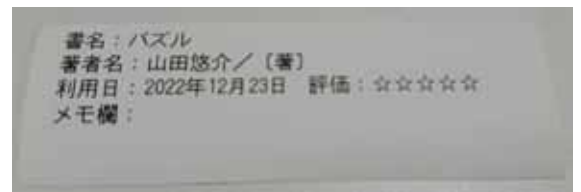
書名:
著者名:
読んだ日: 年 月 日 () 評価: ☆☆☆☆☆
メモ:

読み終わった日、読んだ感想を書きましょう。



- ④ 読んでみてどのくらいおもしろかったのかを☆をぬりつぶしましょう。

- ⑤ 本をかりるときに、サービスカウンターでかりる本といっしょに「ほんろぐ」をだすと、本の名まえと書いた人がプリントされたシールがもらえますので、そのシールをはってもいいですよ。



サービスカウンターでもらえるシール

読み終わったあとの感想やどのくらいおもしろかったのかをわすれないように。

「ほんろぐ」のやくそく

- ① 「ほんろぐ」は、あなたの読書の記録です。使い終わってもたいせつにのこしておいてください。
- ② 「ほんろぐ」を友だちにあげたり、かしてあげてはいけません。
- ③ 「ほんろぐ」は、たくさん記録するためにおこなうものではありません。かりた本はさいごまでしっかり読みましょう。
- ④ あなたが読んでおもしろかった本は、おうちの人や友だちに教えてあげましょう。
- ⑤ わからないことがあったら、図書館の人にききましょう。

※「ほんろぐ」は子どもたちの読書活動推進のために、NEC ネクサソリューション（株）から寄贈されました。

